

1 【活動の趣旨】

保護者、教師以外のいろいろな人との出会いは、子どもたちの人生を豊かにすると考える。一緒に活動することで、学びが広がったり深まったりすることを目指している。

2 【特徴的な活動内容】

○「みどり学級 野菜屋さん（特別支援学級）」

みどり学級の学習で野菜の苗植えから地域の方に協力いただいた。収穫した野菜（玉ねぎ、じゃがいも、さつまいも）を地域のまちづくりセンターで販売した。児童にとって、野菜販売という学習だけでなく、「ありがとう」「おいしかったよ」と地域の方と交流できたことも、大変有意義であった。



【みどり学級 野菜屋さん】

○「4年生 お弁当配食」

4年生の総合の学習で地域に在住の高齢者の方々にお弁当の配食を行った。以前より、学区の民生委員さんが行っていた配食サービスに4年生児童が参加し、各家庭を一緒に訪問し、手紙を添えて配食を行った。

- 学校周辺の道路のゴミ拾い（日赤さんといっしょに）
マナー向上委員会の児童と「みな小おうえんたい」「日赤奉仕団」の方々との、学校周辺のゴミ拾い活動を行った。児童と地域の方が一緒に活動することで、郷土愛の育成にもつながった。



【4年 お弁当配食】

3 【実施に当たっての工夫】

事業実施については、担当学年からの要望を地域連携担当者に伝えることで、活動内容の充実につなげた。また、活動を計画する際には、児童や教師からの「こんな活動をやってみたい」という声にコーディネーターが協力して実施へとつながった。

4 【事業の成果】

校内掲示板を活用したことで、校内でも児童や保護者がいつでも活動内容を知ることができた。また、学校HPや学校だよりでも啓発することで、より広く周知できた。また、地域の方々が大変協力的で、子どもたちと関わることに喜びを感じてくださっている。特に、みどり学級「野菜屋さん」が大変好評で、リピーターの方も多く、すぐに売り切れてしまうほど大盛況であった。今年度は地域の方に向けての発表などを、総合的な学習の時間などの学習のゴールとして行うことで、児童も地域の方も達成感を感じることができた。

5 【事業実施上の課題・今後の連携・協働活動実施に向けて】

引き続き、学習支援を中心に実施を進め、ボランティアに感謝の意を届けるとともに、ボランティア数の確保に努めたい。